

# 姉妹都市・春日井市とケローナ市の魅力発信

## ～パンフレットとパネルの制作～

制作 阿部研究室 A21AB103 夏目亜依

### 01 背景・目的

愛知県春日井市とカナダ・ケローナ市は、1992年に姉妹都市提携を結び、教育・文化を中心とした交流を続けてきた。しかし近年、交流に関する情報発信は限られており、若い世代や海外の人々に両市の魅力が十分に伝わっていないという課題がある。

私は大学を1年間休学し、ケローナ市へ語学留学した経験から、春日井市とケローナ市が姉妹都市であることを知り、両市のつながりに強い魅力を感じた。春日井市役所への訪問を通して、視覚的に分かりやすい広報物の不足を実感し、本研究に取り組むこととした。

本研究の目的は、**春日井市とケローナ市の魅力を視覚的に発信し、姉妹都市交流への関心を高めること**である。成果物として、**春日井市民向けのケローナ市紹介 A1 パネル**と、**海外向けの春日井市英語版パンフレット**を制作し、自治体の国際交流における効果的な広報手法を検討する。

### 02 既往研究

CiNii Research を用いて「姉妹都市」「カナダ 日本」「英語版パンフレット」「パネル制作」を検索した。姉妹都市に関する研究は多い一方、特定の都市を対象とした英語版広報物の制作研究は少なく、本研究はその不足を補う試みである。

また、既存研究の多くは制度や交流の意義に焦点を当てており、実際の広報物制作を通じて効果を検証した事例は限定的である。

### 03 方法



【図 1】本研究における調査及び制作プロセス

本研究は、愛知県春日井市とカナダ・ケローナ市の姉妹都市交流において、若年層および海外に向けた効果的な視覚伝達手法の有効性を検証することを目的とした。基礎調査により明らかになった「英語版発信媒体の不足」と「市民の認知度の低さ」という二つの課題に対し、多角的なニーズ調査を行い、春日井市の魅力を発信する英語版パンフレットと、ケローナ市の魅力を伝える A1 サイズパネルを制作し、実践的な検証を行った。

その結果、視覚的な広報物が姉妹都市交流への理解と関心を高める有効な手段であることが示され、今後の国際交流事業における情報発信への活用が期待される。

### 04 姉妹都市についての基礎調査

春日井市とケローナ市は、自然環境と住みやすさを共通点とし、教育・文化交流を中心に関係を築いてきた。一方で、交流内容や魅力が市民や海外に十分伝わっていないという課題が明らかとなった。

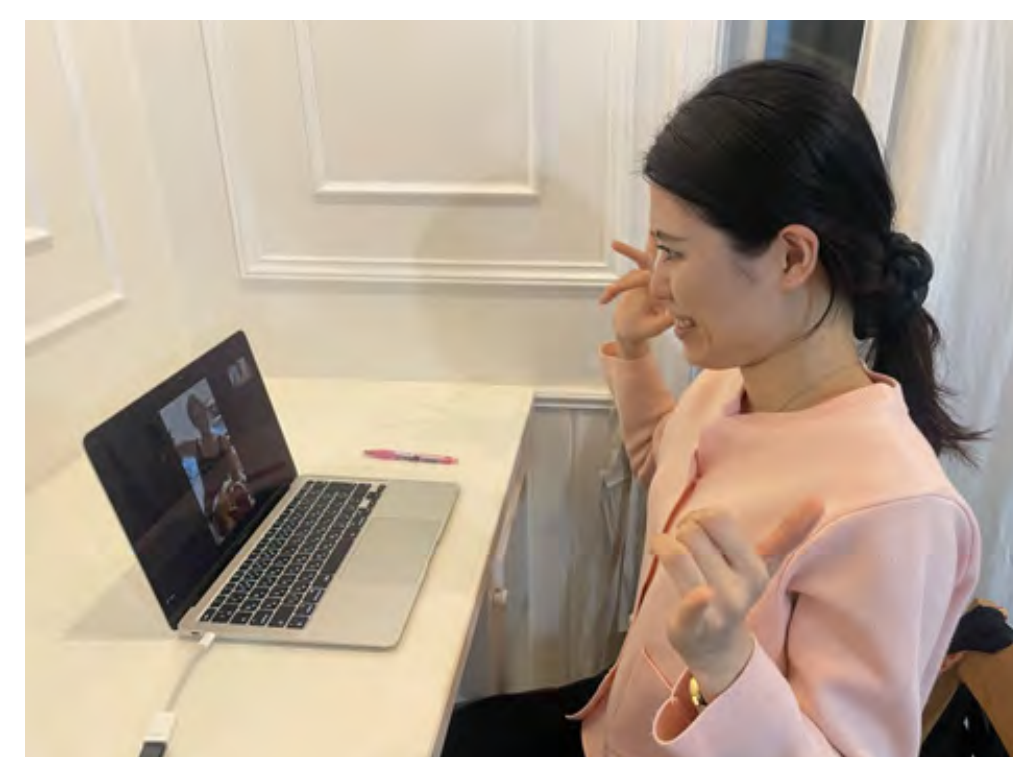
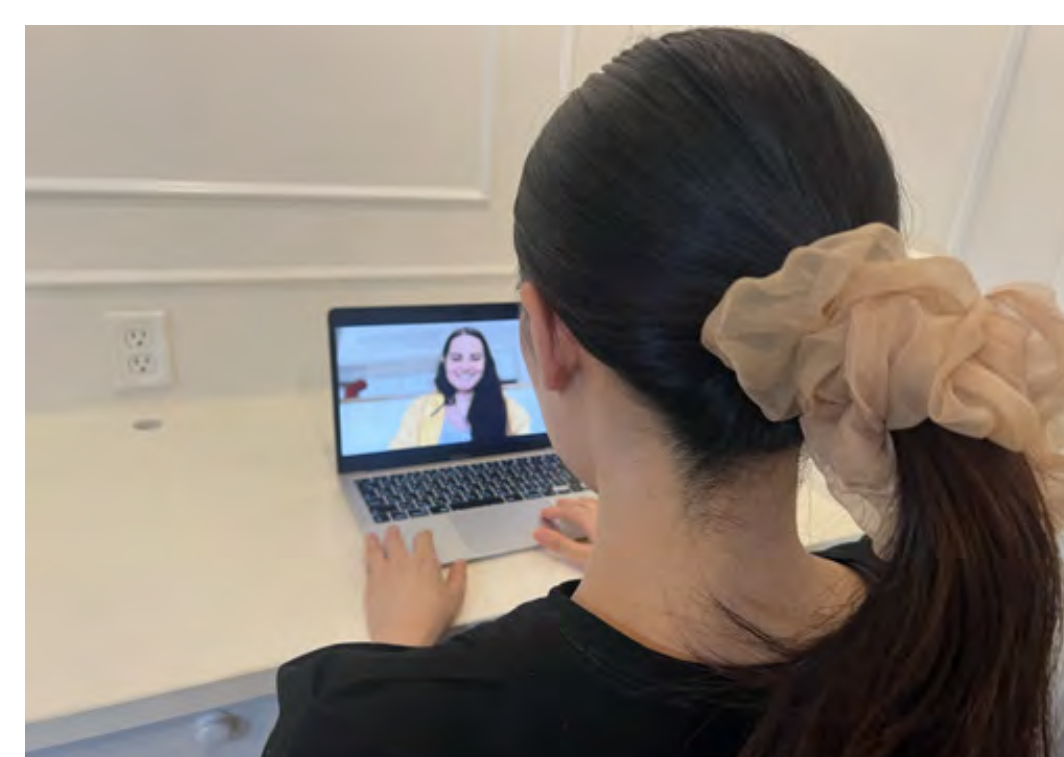
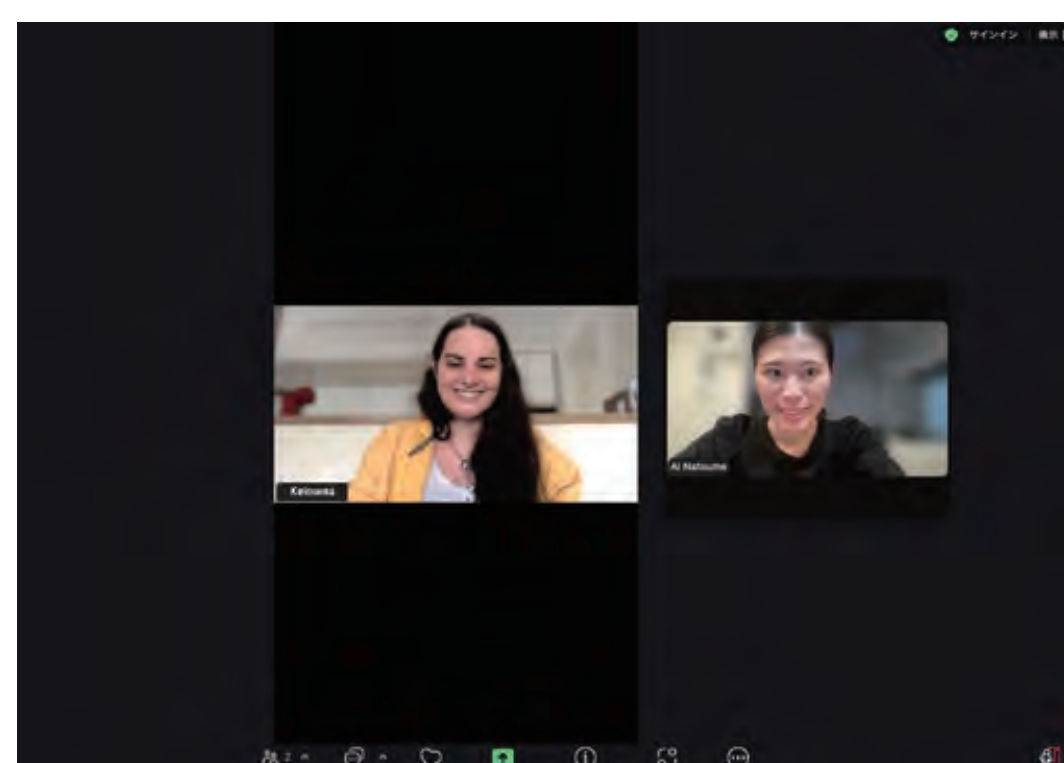
### 05 ヒアリング調査



【図 2】ヒアリング調査の実施概要

海外の視点を制作物に反映させるため、カナダ滞在時にお世話になったホストファミリー、現地ツアー会社の関係者、オンライン英会話アプリ「Native Camp」の講師 8 名を対象に、対面およびオンライン形式でヒアリング調査を実施した。日本の地方都市に対する印象や、観光情報を得る際に重視する点について意見を収集した。

その結果、日本文化や地方都市への関心は高い一方で、アクセス方法や公式で信頼できる情報への導線など、実用的な情報が不足していると感じていることが明らかになった。これらの結果を踏まえ、制作物には観光地情報に加え、アクセス情報や QR コードを活用した公式サイトへの導線を盛り込み、海外観光客が安心して行動できる構成を意識した。







【図 4】 海外向け春日井市紹介英語版パンフレット (A4 サイズ・三つ折り / 完成作品)

## 06 パンフレット制作

海外の人々に春日井市の魅力を伝えることを目的として、英語版パンフレットを制作した。本パンフレットは、春日井市を初めて訪れる外国人旅行者を主な対象とし、**A4 サイズ三つ折り形式**を採用することで、持ち運びやすく、観光時に気軽に参照できる構成とした。

内容は、春日井市の観光スポットの紹介に加え、最寄り空港からのアクセス方法や所要時間、姉妹都市提携の概要を年表形式で掲載し、限られた紙面の中でも必要な情報を整理して伝えることを意識した。また、春日井市および名古屋市の公式ウェブサイトへ誘導する QR コードを配置することで、より詳細な情報へ円滑にアクセスできるよう工夫した。

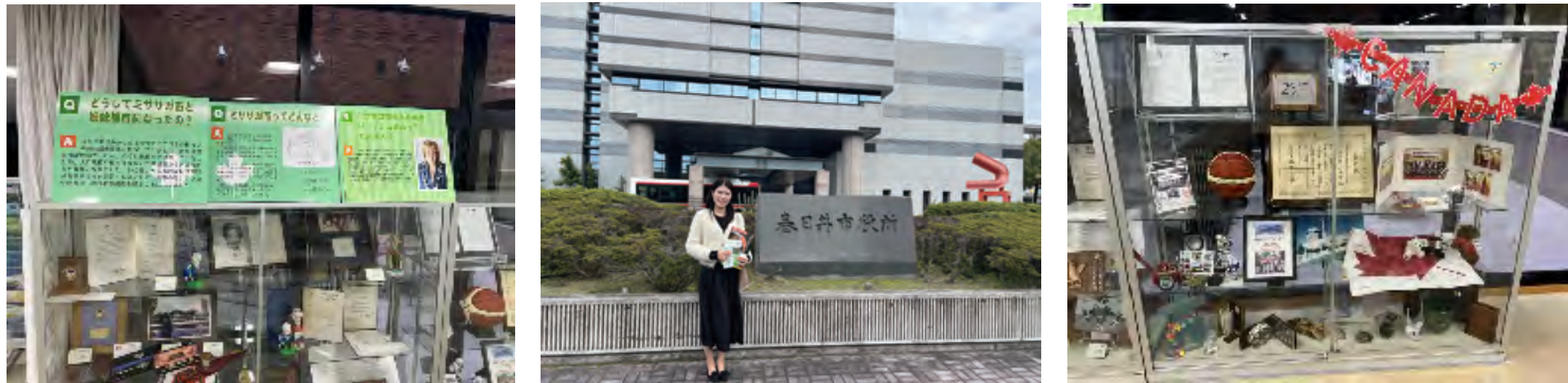
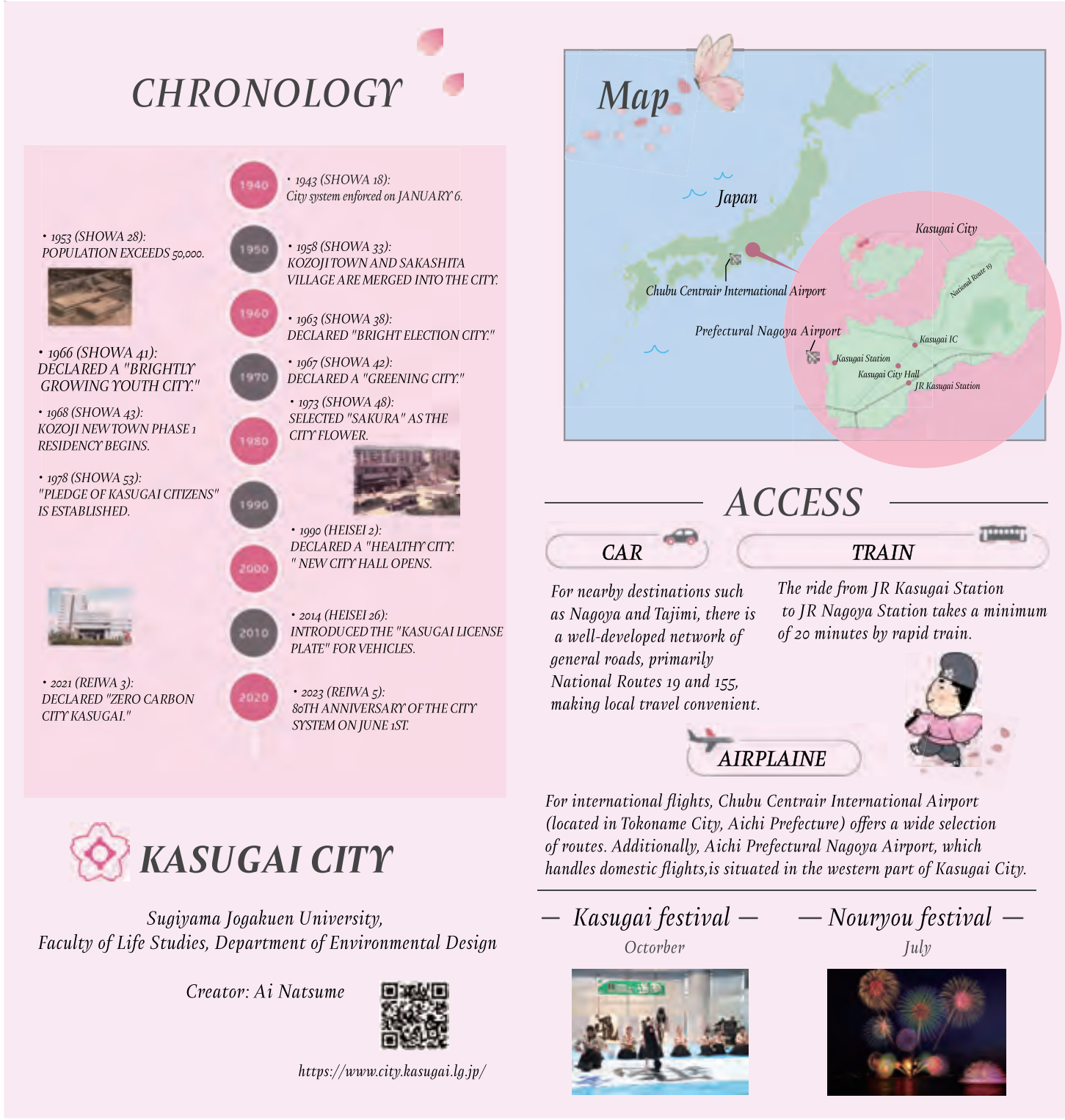
デザイン面では、写真を効果的に用いることで視覚的な理解を促し、文字情報とのバランスを調整することで、初めて春日井市を知る人にも親しみやすいパンフレットとなるよう配慮した。

## 07 パネル制作

春日井市民向けに、ケローナ市との姉妹都市交流を紹介する **A1 サイズのパネル**を制作した。本パネルは、市役所内での展示を想定し、通行中の来庁者にも内容が直感的に伝わるよう、写真や図を中心とした視覚的に理解しやすい構成とした。

内容には、姉妹都市提携の概要やこれまでの交流の歩み、ケローナ市の自然や文化的特徴を盛り込み、文章量を抑えながらも要点が把握できるよう工夫した。また、文字情報とビジュアルのバランスを意識し、短時間でも姉妹都市への関心を喚起できるパネル表現を目指した。

本パネルは、春日井市民が姉妹都市交流を身近に感じ、国際交流への理解と関心を深めるきっかけとなることを目的としている。



【図 6】 春日井市役所を訪問し実施した自治体資料の調査の様子

## 08 まとめ

本研究は、「愛知県春日井市とカナダ・ケローナ市間の姉妹都市交流における、若年層および海外に向けた効果的な視覚伝達手法の有効性を検証し、その知見を明らかにすること」を目的とした。基礎調査で明確化された「英語版の発信媒体の不足」と「市民の認知度の低さ」という二つの課題に対し、本研究では多角的なニーズ調査に基づき、春日井市の魅力を発信する英語版パンフレットと、ケローナ市の魅力を伝える A1 サイズパネルという二つの制作物を通じて、実践的な検証を行った。

本研究を通して、視覚的な広報物は姉妹都市交流への理解と関心を高める有効な手段であることが示された。今後の国際交流事業における情報発信の一助となることが期待される。

## 謝辞

本卒業研究を遂行するにあたり、ご指導ならびに貴重な情報をご提供いただいた皆様に、心より御礼申し上げます。特に、春日井市役所 企画政策課 土屋様には、姉妹都市交流の現状や課題についてご説明をいただき、また春日井市紹介の資料をご提供いただきましたことは、制作内容を検討する上で大きな助けとなりました。また、ヒアリング調査にご協力いただいたオンライン英会話「Native Camp」の講師の皆様、ならびにホストファミリーの皆様にも、貴重なご意見を賜りましたことに感謝申し上げます。

## 参考文献

【ウェブサイト・行政資料】

・春日井市役所国際交流課「春日井市とケローナ市のあゆみ」春日井市公式ウェブサイト <https://www.kasugai.city.jp/kokusai/ayumi/index.html>

【図 5】 春日井市民向けに制作したケローナ市姉妹都市紹介 A1 パネル